

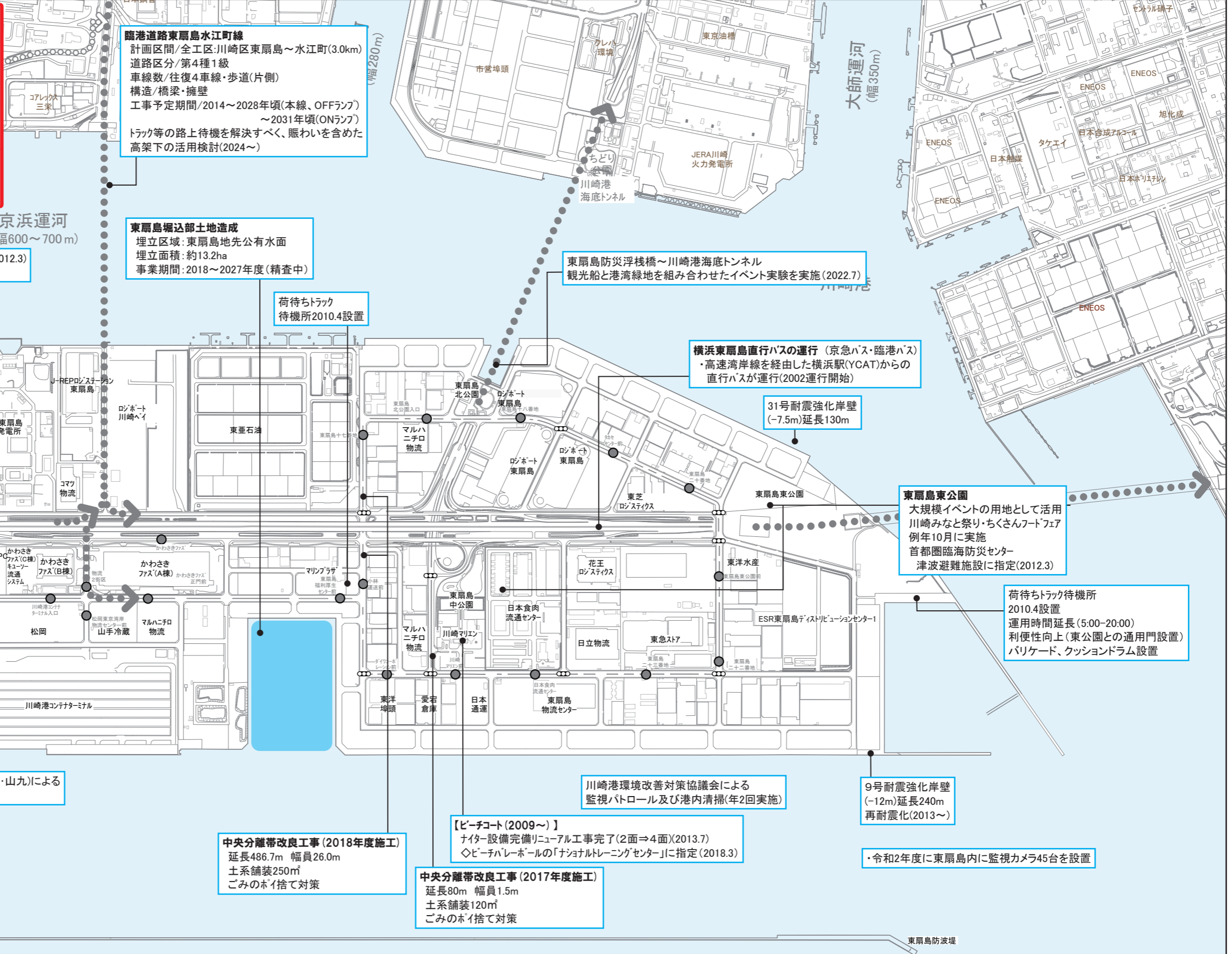
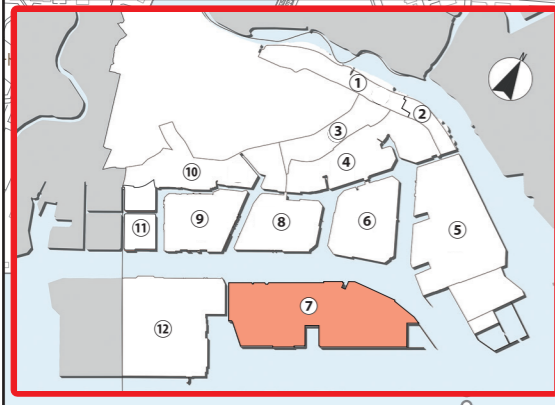
7

～アクションマップ～ 東扇島地区

凡例

- 市域
- 公共事業の経過・進捗・計画
- バス停
- 鉄道駅

SCALE 1/12000



臨港道路東扇島水江町線
 計画区間/全工期:川崎区東扇島～水江町(3.0km)
 道路区分/第4種1級
 車線数/往復4車線・歩道(片側)
 構造/橋梁・擁壁
 工事予定期間/2014～2028年頃(本線、OFFランプ)
 ～2031年頃(ONランプ)
 トラック等の路上待機を解決すべく、賑わいを含めた高架下の活用検討(2024～)

東扇島掘込部土地造成
 埋立区域:東扇島地先公有水面
 埋立面積:約13.2ha
 事業期間:2018～2027年度(精査中)

東扇島防災浮桟橋～川崎港海底トンネル
 観光船と港湾緑地を組み合わせたイベント実験を実施(2022.7)

東扇島総合物流拠点地区協議会設立(2012.3)
 進出企業9社等で構成

荷待ちトラック待機所2010.4設置

横浜東扇島直行バスの運行(京急バス・臨港バス)
 ・高速湾岸線を経由した横浜駅(YCAT)からの直行バスが運行(2002運行開始)

不法投棄対策として、ネットからコンクリート構造物に変更し、啓発看板設置(2022.10)

31号耐震強化岸壁(-7.5m)延長130m

東扇島東公園
 大規模イベントの用地として活用
 川崎みなと祭り・ちくさんフードフェア
 例年10月に実施
 首都圏臨海防災センター
 津波避難施設に指定(2012.3)

荷待ちトラック待機所2010.4設置
 運用時間延長(5:00～20:00)
 利便性向上(東公園との通用門設置)
 バリケード、クッションドラム設置

周辺企業(ホスコ・ニチレイ・山九)による道路清掃

川崎港環境改善対策協議会による監視パトロール及び港内清掃(年2回実施)

9号耐震強化岸壁(-12m)延長240m
 再耐震化(2013～)

中央分離帯改良工事(2018年度施工)
 延長486.7m 幅員26.0m
 土系舗装250㎡
 ごみのポイ捨て対策

【ビーチコート(2009～)】
 ナイター設備完備リニューアル工事完了(2面⇒4面)(2013.7)
 ◇ビーチパレール「ナショナルトレーニングセンター」に指定(2018.3)

中央分離帯改良工事(2017年度施工)
 延長80m 幅員1.5m
 土系舗装120㎡
 ごみのポイ捨て対策

・令和2年度に東扇島内に監視カメラ45台を設置